



The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通 算 3 1 5 0 回
2 0 2 3 年 2 月 3 日
第 2 3 回 例 会

IMAGINE ROTARY

2022~2023年度 R | 会長
ジェニファーE. ジョーンズ

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎ 2171

例会場

事務局

清流山水花 あゆの里内 ☎ 6665 ☎ 6505



人吉ロータリークラブ
ホームページ



f フェイスブックページ

[E-mail]

hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2022~2023年度 人吉ロータリークラブテーマ ロータリーを機会と捉え、その機会により未来を拓く

本日の例会

国歌斉唱・Rソング斉唱

会長の時間

幹事報告

出席率報告

来訪者挨拶

結婚誕生祝い・会務報告

寄付カード

第2回クラブ協議会 後半

点 鐘 青木一幸 会長

歌 唱 ツグリダー 竹長一幸委員

国 歌 「君が代」
R S 「それでこそロータリー」

司会・進行 プログラム 小笠原賢治委員長

来訪者紹介 青木一幸 会長

(有)ひまわり 代表 吉本 民樹 様

会長の時間 会長 青木一幸

皆さん、こんにちは。

今日は2月3日、節分です。節分という言葉には「季節を分ける」という意味があります。春の始まる前日、つまり立春の前の日を、冬と春を分ける特別の日ということで、江戸時代までは一年の締めくくりの日として、大晦日のような位置づけでもあったようです。

一年の計は元旦にあり、ということで新年に今年の

計画を掲げたものの、ひと月を過ぎて早くもその実行がおぼつかない方も中にはいらっしゃるかと思います。ただ、そういう方もまったく問題はなりません。旧暦では明日からが新年の始まりですので、改めて本日心新たにさせていただき、計画されたことの実行に邁進いただければと思います。

今日は、先日、ロータリー財団委員会の片岡委員長からお話がありました、本年度のグローバル補助金奨学生候補者の吉本民樹さんにお越しいただいております。既にロータリー財団本部の事前審査を終えて、日本での受け入れクラブがこの人吉ロータリークラブに決定をしております。今後は、留学先の大学の決定連絡とそれを受けてのロータリー財団本部の最終審査・承認を待って、晴れてグローバル補助金留学生として現地に向かう運びとなります。ご本人からは後ほど自己紹介も含めご挨拶をいただきますので、どうぞよろしくお願いたします。

ところで昨日、豊岡ロータリークラブの井戸会長からご丁寧なお礼の御電話をいただきました。人吉新聞に掲載された記事と心ばかりの返礼の品を送りましたので、その御礼も兼ねての御電話でした。インターアクトの高校生の合鴨農法によるインターアクト米の活動など、大人の我々の方がむしろ刺激を受けるような話を聞いて、私からも改めてご訪問の御礼を申し上げます。

高校生の活動と言いますと、我々の地元の学生たちも大変頑張っています。昨日、人吉球磨の各税務関係団体の主催で、球磨工業高校、南陵高校、球磨中央高校の学生たちによる活動発表会がありました。ここにおられる方々の中にも昨日その発表会に出席された方がいらっしゃると思いますが、その活動内容は豊岡のインターアクトの活動にも引けを取らない素晴らしいもので、大変感銘を受けました。

球磨中央高校の学生によるヤマザキ製パンさんとのコラボ商品の「ランチパック」は既にマスコミ等でも頻繁に取り上げられていて、皆さんも良くご存知かと思いますが。豪雨災害の記憶を世間で風化させない、引き続き復興を後押ししてほしいという切実な想いを商

品企画に込めたもので、食べ物という基本的な価値を超えた素晴らしい商品を作ってくれたなと思いました。

また南陵高校の学生たちは、大学と連携して「雨庭」の研究と実証実験を行っています。ちなみに「雨庭」とはどんなものか皆さんご存知でしょうか。大半の方は目にされたことがあると思いますが、よく公園などにある、僅かに窪んだ形状の、若干装飾性を付けた枯れた庭園のようなものです。もう少し正確に言うと、地上に降った雨水を下水道に直接放流するのではなく、一時的に貯留し、その後、ゆっくりと地中に浸透させる構造を持った植栽空間です。

雨水を地中に浸透させるか否かは別として、基本的な考え方は、遊水池や田んぼダムと同様のものなんだろうと思います。自分たちができる範囲の知恵や工夫と努力で持続可能な地域社会を造っていく方策について、我々大人以上に、地元の高校生たちは真剣に考えて研究してくれている姿がとても印象的な発表でした。

かのジョン・F・ケネディは、大統領の就任演説で万来の聴衆を前に、「国が諸君に何をしてくれるかを問うな。諸君が国に対して何をできるかを問え。」と呼びかけました。民間の力ではいかんともしがたい事柄はこの世の中には山ほどあります。先の熊本豪雨災害もその一つかもしれませぬ。しかしながらその一方で、公助ばかりに目を向けず、自助や共助というものを今一度再確認し、様々な課題解決に取り組んでいくことの大切さを、豊岡のインターアクト生や地元の高校生の姿から学ばせてもらった気がいたしました。

以上、節分という季節の節目、新たな年の始まりに、そういった意識を皆さんと共有し合いながら、簡単ではありますが、これにて本日の会長の時間を終わらせていただきたいと思います。ご清聴、ありがとうございました。

幹事報告

幹事 加登住 亮

《連絡事項》

- ・2月ロータリーレート130円
- ・2720地区ガバナー月信2月号を地区HP掲載
- ・ロータリー情報研究会よりロータリー情報冊子のご案内（回覧）申込みは事務局まで
- ・人吉市国際交流協会より「緑の流域治水&産業創生ワークショップ」のご案内（回覧）
- ・財団室NEWS 2023年2月号（回覧）
- ・地区新会員オリエンテーション開催の再度ご案内 ZOOM（オンライン）のみで開催 締切は2/15です 2/24(金)14:00~15:30 (zoom開室 13:30) 入会5年未満の会員；参加を宜しくお願いします。
- ・例会取り止めのお知らせ（回覧）

出席率報告

委員長 平山 修

現 会 員 数	48名	出席免除会員数	1名
出席義務会員数	47名	本日の出席率 76.60% ZOOM(4) 会場(32)	
欠 席 者 数	12名		
出 席 者 数	35名		
免除会員出席数	1名		

【来訪者挨拶】



2720地区
グローバル補助金奨学生候補者
吉本民樹さん

【親睦委員会】

委員長 井手富浩

2月結婚記念祝い	
大久保勝人会員 1日	小笠原賢治会員 3日
内藤靖雄会員 7日	平山 修会員 15日
中村太郎会員 19日	
2月誕生祝い	
丸尾真也会員 17日	

【寄付カード】

〈ニコニコ箱委員会〉

- ・平山会員 結婚祝いありがとうございます。

〈R財団委員会〉

- ・片岡会員 財団奨学生吉本民樹君今後の御活躍を祈っています。
- ・延岡会員 吉本君のR財団グローバル補助金奨学生合格を祝して寄付します。しっかり学んで世界に羽ばたいて下さい。

〈米山記念奨学委員会〉

- ・延岡会員 R財団カードと同文

〈人吉RC奨学基金委員会〉

- ・延岡会員 R財団カードと同文

点 鐘 青木一幸 会長



第2回クラブ協議会 後半

進行 青木一幸会長

【人吉RC 奨学基金委員会】

委員長) 有馬宏昭 副) 水野虎彦
委員) 鳥井正徳・葉山稔洋

年度計画の通り、実行しております。昨年12月に、来年度の奨学生候補者の推薦状の依頼文を持って人吉高校、球磨工業高校を訪問しました。両校、校長先生面談時に、青木会長が人吉RCの奨学基金委員会の趣旨説明を行い、令和5年1月には、奨学生候補者推薦状及び生徒の作文を受領。令和5年2月の理事会において審議、昨年通り人吉高校5名、球磨工業高校3名の新奨学生が決定し例会で発表いたしました。

なお、奨学基金半期(7月～12月)の収入は、奨学金カード寄付、ゴルフ愛好会チャリティー寄付、一般寄付を合わせて164,801円となっています。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

【キッチンカー管理運営委員会】

委員長) 本田 節 副) 中川貴夫
委員) 葉山稔洋

これまで、熊本大分地震発生後の第2720地区復興支援プロジェクトによる”命のロータリーキッチンカー”を活用し、被災者への支援と交流を行い、一日も早い復旧、復興に寄与することにより、社会奉仕と公共イメージ向上に努める。この方針のもと、6年活動をしてまいりました。

当初は、熊本地震での被災者支援として、仮設住宅への炊き出しと、復興交流、そしてまさかという、令和2年7月の球磨川大豪雨災害が発災し、延べ約2万食の炊き出しをすることが出来ました。我がロータリークラブでも、多くの会員が大きな被害を受け、大変な中であっても、皆様へのご理解とご協力によって、地元にも少しでも社会奉仕できたことが、大変良かったと思っております。

現在におきましても、私自身のライフワークとして、仮設住宅への復興交流活動を続けております。

先日、キッチンカー管理運営委員会の家庭集会を開催し、青木会長にも出席していただき、今後の委員会のあり方も含めて、検討を致しました。

その結果、これまでの活動として、復旧、復興に少しでも寄与することが出来たこと、ロータリークラブとして社会奉仕が出来たこと、又、公共イメージ向上

にも努めることが出来たことを一定の効果があったのではないかと思います。その結果、キッチンカー自体は人吉ロータリークラブの中川会員のところで管理をしていただくということですが、キッチンカー管理運営委員会は、次年度から解散ということで、会長にご提案をし、理事会にかけていただくことになりましたので宜しく申し上げます。これまでの皆様方のご支援に、心から感謝を申し上げます。

【人吉RC戦略計画委員会】

委員長) 北昌二郎 副) 小笠原賢治
委員) 中川貴夫・水野虎彦・石蔵尚之・増田隆二
伊久美早利・新堀純子

クラブの活性化を図るため戦略委員会は11月11日例会においてクラブフォーラムを開催しました。討論テーマは

- ①委員会活動の進捗状況について(管理運営部門)
- ②人吉RCに期待するところ望んでいることや改善して欲しいこと

管理運営の各委員会に活発に議論して頂きました。結果は会報へ掲載しております。現、次年度の運営に活かしていきたいと思っております。

【職業奉仕委員会】

委員長) 中川貴夫 副) 本田 節
委員) 増田隆二・尾上暢浩・上村祐一・岩下幸司

我が職業奉仕委員会は、『「職業奉仕」こそ唯一、世界に発信できるロータリーの崇高な理念である。全会員と共に職業奉仕が理解できる例会を行う。』として、掲げておりましたので、地区より木下職業奉仕部門長に10月の例会に来ていただき出前セミナーを致しました。分かりやすい例会卓話セミナーを開催したつもりですが如何でしたでしょうか？

また、会員による職業紹介スピーチと5月の優良職員表彰を残しておりますが、本田節副委員長さんをはじめ委員さんに協力を戴き行いたいと思えます。

委員の皆様には、今年もコロナの為に委員会も開催しておらずご迷惑をお掛け致しました。

また、今年度の職場訪問は行いませんので宜しくお願い致します。

【社会奉仕委員会】

社会奉仕担当理事 水野虎彦
委員長) 水野虎彦 副) 新堀純子
委員) 延岡研一・平田フク・松下哲也・永尾規規
中村太郎・岡本明德・戸高克彦・富永啓太・丸尾真也

社会奉仕委員会の今年度の主な活動は2022年10月15日に開催した第6回チャレンジカップ陸上競技大会です。競技者数49名、ボランティア人数76名、我がクラブを含めた熊本第6グループのロータリアンとローターアクト合わせて43名、何より堀川地区ガバナーにもご臨席頂き、総参加者数約170名、晴天に恵まれ大成功となりました。

詳しい報告は10月28日の例会において報告申し上げたので、ここでは割愛致します。

開催後速やかに地区へのプロジェクトの完了報告を提出しております。完了報告の中には決算書（財務報告）も含まれております。

収入：地区補助金276,108円 クラブ特別会計より280,667円。合計で556,775円、支出：非接触型の体温計やVGAケーブル等を新たに購入し、収入同額の556,775円でした。クラブ拠出金が4,559円オーバー致しましたが、次年度に繋ぐ理想的な決算ができたかなと存じます。

当日配布したアンケートを読みますと、概ね「良かった、また参加したい。またボランティアしたい」との回答が多くありました。中には「一時も目が離せない子どもは付添いを2名にしたらよいのでは」、「熱中症対策（テントを増やす・水分補給の配慮等）をしてほしい」など、今後の検討課題もあるようです。委員会で再検討して次年度へ繋げたいと思っていますところでは。

【環境保全委員会】

社会奉仕担当理事 水野虎彦
委員長) 塚本哲也 副) 有馬宏昭
委員) 延岡研一・平田フク・松下哲也・永尾禎規
中村太郎・岡本明德・戸高克彦・富永啓太・丸尾真也

活動報告

①早朝例会の実施

9月16日（金）村山公園にて実施しました。大量の落ち葉が道路わきに堆積していましたが、ビニール袋に詰めて頂きすっきりきれいになりました。

②地域のクリーン作戦への参加

8月16日、花火大会の翌日の早朝、相良護国神社において実施しました。

例年ゴミが少ない場所なので今後は必要な場所へ変えた方が良くもかもしれません。

③環境問題に関する卓話

川辺川ダムや球磨川の治水に関する環境問題についての卓話を計画したいと思います。

【地域発展委員会】

社会奉仕担当理事 水野虎彦
委員長) 春木 顕 副) 井手富浩
委員) 延岡研一・平田フク・松下哲也・永尾禎規
中村太郎・岡本明德・戸高克彦・富永啓太・丸尾真也

地域発展委員会では、10月始めに地域発展功労者表彰者の候補選考を行い、豪雨災害被災者への物品配布等のもとより、音楽会などイベントを通して被災地域の心の回復にも熱心に取り組んで来られた人吉市ボランティア協議会を表彰することに決定しました。

10月28日例会に人吉市ボランティア協議会を代表して木村恵子会長、宮原芳子、本村令斗副会長にお越しいただき、地域発展功労者表彰を行いました。

【青少年奉仕委員会】

青少年奉仕担当理事 伊久美早利
委員長) 岩井和彦 副) 竹長一幸
委員) 鳥井正徳・内藤靖雄・平山 修
浅野 強・石蔵尚之・有村知洋

今年度の事業計画について状況を報告します。

- ①青少年支援事業への協力については現在のところ活動はありません。
- ②青少年奉仕月間（5月）の外部卓話は、実施に向け検討中です。
- ③人吉市青少年育成市民会議への参加（担当制）については、1回目の会議は書面決議、2回目の会議は中止となりました。

10月8日おくんち祭りの夜間パトロールへ参加。8月15日花火大会夜間パトロールは都合がつかず欠席しております。次回は2月8日青色防犯パトロールへの出席を予定しております。

- ④青少年へ向けた文化・スポーツ的支援 今日現在活動はありません。

以上、これからも事業が残っておりますが外部卓話、青少年へ向けた支援等、情報をお持ちの方はお聞かせいただけたら幸いです。皆様のご協力を宜しくお願い致します。

【ローターアクト委員会】

青少年奉仕担当理事 伊久美早利
委員長) 伊久美早利 副) 安達玄一
委員) 鳥井正徳・内藤靖雄・平山 修
浅野 強・石蔵尚之・有村知洋

今年度の活動計画について、以下の通り実施。

- ①ローターアクトクラブ例会及び諸活動への参加・支援
例会は12月までに計10回開催、内訳は、会場開催6回、スカイランタンボランティアなど会場外例会2回、ロータリーとの合同例会2回でした。12月8日には豊岡ローターアクトとのオンライン交流例会を行っています。

ロータリアンの参加は延べ12名でした。また、忘年会合同例会の際は、ニコニコ箱にご協力いただきありがとうございました。後半は皆様、特に委員会の方の例会参加をお待ちしております。

- ②ローターアクト会員の増強支援（3名目標）

新規加入は1名ありましたが、諸般の事情により退会され、プラスマイナスゼロという状況です。アクトメンバーも勧誘に頑張っていますが実際のところなかなか難しいようです。また、規定審議会で定款が見直され、ローターアクトの位置づけも変化している中、従前どおりの活動の仕方でよいのか、という課題もあります。

まずは残りの期間、会員増強を頑張りたいと思いますので、委員の方をはじめ、ロータリアンの皆様からのご支援をよろしくお願いします。



【国際奉仕委員会】

委員長) 渡辺洋文 副) 宮原和広
委員) 愛甲 康・大賀睦朗・葉山稔洋

今年度国際奉仕のイベントは有りませんでしたので、報告することは有りませんが、今月17日に国際奉仕外部卓話として、元東京御茶ノ水ロータリー会長の小田孝志様に卓話をお願いしております。

個人的に言うか一応人吉ロータリーという事で、昨年11月12日13日でタイ国チェンライのダムロン高校のジャパンデイにお手伝いのボランティアと、13日は赤族の子供寮若竹寮とセンスック寮を訪問し、里親支援事業の奉仕活動をして来ました。

ジャパンデイとは、いわゆる高校の文化祭で、日本語科の生徒が150名程が習字、生け花、折り紙、浴衣を着て盆踊りとかの日本の文化に触れようと言う催しです。日本語の授業を20分程して欲しいという事で、ここでも釣りの話をしてきました(笑)

13日は赤族の子供寮を訪問して、子供たちとの交流をしてきました。その時の様子は回覧してますので見て貰えたらと思います！タイでは誰もマスクして無いし、コロナは無かったことになってます！大麻も解禁されて、街中には大麻ショップが沢山出てきました。自由な国で良いなと思いました。

グローバル化が進み色々な問題が噴出して、混沌とした大変な時代が暫くは続くと思いますが、この混沌とした時代を乗り越える事が出来るか否かが将来平和な未来が訪れるのか、滅亡するのかの分かれ目だと思うので、国際奉仕は大事なのかなと思います！

【米山記念奨学委員会】

委員長) 堤 正博 副) 中島博之
委員) 友永和宏・岡啓嗣郎

上半期活動報告

①米山奨学生招待卓話 2022. 10. 21例会 来訪4名
2720地区 米山奨学生 朴 利澈(パクイチョル) 君
同行: 米山資金推進委員会 小崎正道様 (熊本東RC)
世話クラブの八代RCよりカウンセラー2名
吉田明子様、村田眞一郎様

○奨学生 朴利澈 (パク イチョル) 君について
平成8年11月21日生まれ 大韓民国京畿道高陽市 出身
2016年 立命館大学法学部法学科入学 2017年 自主退学
2018年 ワーキングホリデーの制度を利用し、再び来日
2019年 熊本県立大学文学部 日本語 日本文学科に入学
奨学生の期間 2022年4月1日～2024年3月31日
熊本県立大学 日本語日本文学科
研究テーマ 日本語の記述的研究
卒業後は、インバウンド業界や韓国と取引を行なう日本の会社で働くことを希望。日韓の関係を少しでも良くしていけるような活動を行いたいと心から望んでいます。と語ってくれました。

②前期寄付の状況報告

一般寄付 前期3000円×48名 144,000円
(内、1000円は100万ドル食事より)
個人カード寄付 7月～12月 11,000円
特別寄付 5名 70,000円



【ロータリー財団委員会】

委員長) 片岡啓一 副) 浦田繁喜
委員) 外山博之・大久保勝人

本年度も昨年同様、コロナの影響で家庭集会が実行できませんでした。委員会活動は「世界ポリオデー」にちなみ、11月23日に2720地区財団委員会主催で「ポリオ根絶」を目指し熊本サクラマチプロムナードを中心に新市街、下通りアーケードにおいて募金活動が開催され、我がクラブからは12名の会員が参加しました。地区内の多くのクラブより300名を超える会員が参加、401,780円の募金が集まりました。

10月15日多良木総合グランドで行いました社会奉仕委員会事業の知的障がい者陸上競技大会には、R財団補助金から276,108円、人吉RCから280,667円(決算額)で「第6回人吉RCチャレンジカップ陸上競技大会」として開催。コロナ禍の中、久しぶりの開催に子供たち、そしてご父兄にとっても大変有意義な活動になりました。R財団地区補助金事業が人吉クラブでも活発に行われましたことをご報告いたします。

【会員増強委員会】

会員増強担当理事 新堀純子
委員長) 新堀純子 副) 岩下幸司
委員) 堤 正博・本田 節・外山博之・岡啓嗣郎

現在までの会員増減は、有村隆徳会員が12月末に退会され、交代会員として有村知洋さんが入会されました。

新会員推薦はクラブをあげて全会員が参加することが必要だと思いますので皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

【会報委員会】

公共イメージ担当理事 増田隆二
委員長) 尾上暢浩 副) 春木 顕
委員) 大賀睦朗・友永和宏

毎週の例会内容を事務局からメールをいただき、確認させて頂く活動になっています。如何せん、各委員の皆様フォローして頂き、事務局に頼りきりの状況で大変ご迷惑をお掛けして申し訳ありません。

下半期は、なるべく例会出席を多く、まずは各委員の方々にご迷惑かけぬよう読みやすい会報作りに取り組んでいきます。

【講評】

延岡研一ガバナー補佐

人吉RC奨学基金は、人吉RC独自の事業で、高校や奨学生にとっても、とても有意義な事業ですので、認知度の向上も含めて取り組んでいければと思います。

キッチンカー管理運営は、大きな区切りになります
が、本田会員のパワフルな活動に敬意を表しますと共
に、新たなステップへと向かいますが、今後、保管管
理して頂く中川会員に過度な負担が掛らないように気
を付けて頂きたいと思ひます。

職業奉仕は、地区の木下部門長の出前講座でした
が、ガバナー月信1月号にガバナーメッセージが掲載さ
れていますので、皆さんも読んでいただければと思ひ
ます。

社会奉仕は、久しぶりの開催、本当にお疲れさまで
した。第1回以降行っていなかったアンケートも行いま
したので今後のより良い大会に発展材料にしてくださ
い。

環境保全は、久しぶりの村山公園での早朝例会でし
たが、新しい会員のモニメントの存在を知るいい機
会になったと思ひます。(後日談ですが、村山公園ウ
オーキング中に山賀年度の韓国との記念植樹の整備を
されていて、標柱が根腐れしていたので新たな設置を
会長にお願いしました。)

地域発展は、入会に繋がる人材が見つければと思ひ
ます。

青少年奉仕は、人吉市の青少年育成会議の委員など
の会議や活動への出席も大切になってきます。5月19～
21日に天草御所浦で行われるRYLAへの参加者を募っ
てみてはどうでしょうか。

ローターアクトは、例会に中々人が集まらずに中止
となる事が多いのと、参加メンバー固定化されつつあ
るので、よりアクティブな会員の増強が必要です。

国際奉仕は、コロナで交流ができない中で渡辺委員
長独自のご活躍に頭が下がります。なお、TSMC進出に
伴い、台湾サイドから2720地区の熊本のクラブとの姉
妹提携を5クラブ程度できないかとの話がきており、地
区として各クラブに打診をしているところです。

米山記念奨学は、毎年度奨学生を招待しての卓話の
継続は、会員にとってもですが、奨学生にとってもい
い経験になりますので継続をお願いします。

ロータリー財団は、熊本でのポリオデーでの募金活
動に多くの会員の参加、お疲れさまでした。また、財
団グローバル補助金による奨学生として今日おいで頂
いている吉本民樹君のホストクラブに人吉RCがなりま
した。次年度にまたがりますが、相手国のホストクラ
ブとのやり取りや、事前の手続き等、初めての事なの
で滞りのないように進めていかないとはいけません。
米山・財団共に会員の寄付により成り立ちますので、
よろしくお祈りします。

会員増強は、喫緊の課題であり、委員会や委員長だ
けではなく会員全員で取り組んでいきましょう。

会報は、委員長も仰ってましたが、例年、事務局に
頼りっぱなしですので、校正に止まらず、構成にも携
われるようになればと思ひます。

最後に、明日はIMです。参加頂く会員さんには、
それぞれの担当を振り分けておりますので、水野実行
委員長の指示の下、よろしくお祈りします。

閉 会



INTERCITY MEETING IN HITOYOSHI



国際ロータリー第2720地区 2022-2023年度
熊本第6グループ IM プログラム

2月「平和構築と紛争予防月間」
～我が国を取巻く現状を再認識しよう～

記念講演 前陸上幕僚長 湯浅悟郎 氏

演題「我が国を取巻く安全保障環境等」



【プロフィール】 出身：熊本県

職 歴：昭和59年 3月 防衛大学校（理工）卒 28期

昭和59年 9月 第42普通科連隊（北熊本）

平成7年 8月 第30普通科連隊第3中隊長（新発田）

平成18年 8月 第21普通科連隊長（秋田）

平成23年 8月 東京地方協力本部長

平成27年 3月 第9師団長（青森）

平成28年 7月 陸上幕僚副長

平成29年 8月 西部方面総監（熊本）

平成31年 4月 陸上幕僚長

令和 3年 3月 退官

令和 3年10月 三益重工 顧問


日 時 令和 5年 2月 4日（土）
14：30受付 15：00点鐘

会 場 清流山水花 あゆの里 4階

会 費 登録料/2,000円（各クラブ全員登録）

懇親会 清流山水花 あゆの里 2階
17：30より 懇親会費6,000円/1人

《ホストクラブ》 人吉ロータリークラブ
《参加クラブ》 水俣RC・多良木RC・芦北RC・人吉中央RC



2022-23年度 国際ロータリー第2720地区
熊本第6グループ IMプログラム

日時：2023年2月4日（土）
会場：清流山水花 あゆの里

14:30 登録受付開始

《第1部 全大会》……………4階

15:00 点鐘

開会の辞

国歌斉唱 「君が代」

ロータリーソング 奉仕の理想

15:10 歓迎の言葉

来賓・参加クラブ紹介

ガバナー補佐挨拶

講師紹介

15:30 記念講演 演題「我が国を取巻く安全保障環境等」

前陸上幕僚長 湯浅悟郎

謝辞

17:15 点鐘

《第2部 懇親会》……………2階

17:30 開会

来賓挨拶

乾杯

19:30 閉会